

防災通信 Vol.4 ~災害対策の【三助】~

自助・共助・公助の役割を知って災害に備えましょう!!

『災害対策の三助』とは、『自分』と『地域のみな』と『行政機関』がそれぞれの役割を分担しながら互いに助け合うことです。災害は、全国各地で毎年のように発生し、また近い将来「東海・東南海・南海3連動地震」や「南海トラフ地震」が高い確率で発生すると言われています。それぞれの役割を知って災害に備えましょう。

自助	「自分の命は自分で守る」という考え方で、一人ひとりが自らの命や家族の命と生活を守るための活動です。 【住宅の防災対策・備蓄品の準備・避難訓練への参加など】
共助	「自分たちの地域は自分たちで守る」という考え方で、近所や地域の方々と助け合う活動です。 【地域での防災訓練・要配慮者への支援など】
公助	行政機関が実施主体となる活動で、災害に強いまちづくりや災害発生時の対応をします。 【救助活動・避難所開設・救援物資の支給など】



阪神淡路大震災パネル写真展

■開催期間：令和2年1月8日(水)から27日(月)まで(土・日・祝日を除く)

■お問合せ 防災センター ☎24-9280

知っていますか? 119番通報のかけ方

いつ不幸にして火災に見舞われたり、救急要請が必要になるかもしれません。

年末年始になると病院も休みとなります。いざという時に正確な119番通報ができるように日頃から手順などを確認しておきましょう。119番通報することで、消防車や救急車が最も早く現場に到着することができます。

◆119番のかけ方

まず、受話器を上げ、局番なしで「119」をダイヤルします。通報すると以下の例のように119番受付員が必要なことを順に尋ねますので、それに応じる形で落ち着いてはっきり正確に答えましょう。

◆火災の通報例

- 【119番受付員】 【通報者】
- 火事ですか、救急ですか? ……火事です。
 - 場所はどこですか? ……〇〇町〇〇(大字)〇〇番地です。
 - 近くに目標物はありますか? ……〇〇〇の近くです。
 - 何が燃えていますか? ……〇〇が燃えています。
 - あなたのお名前を教えてください。 ……私の名前は〇〇です。

◆救急の通報例

- 【119番受付員】 【通報者】
- 火事ですか、救急ですか? ……救急です。
 - 救急車の向かう場所はどこですか? ……〇〇町〇〇(大字)〇〇番地です。
 - 近くに目標物はありますか? ……〇〇〇の近くです。
 - どうされましたか? ……〇〇が(誰が)〇〇(どうした)です。
 - あなたのお名前を教えてください。 ……私の名前は〇〇です。



◆携帯電話からの119番通報について

携帯電話からも通報できますが、携帯電話の場合は場所が特定しにくい場合がありますので、場所について、より詳細な内容を聞くことがあります。また、場所によっては管轄外の消防本部にかかる場合があります。その場合、場所を伝えれば該当する消防本部に転送しますので、切らずにお待ちください。

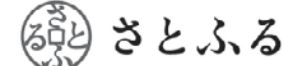
◆落ち着いて正確に

実際に火災に見舞われた時や家族が怪我や急病のときは気が動転し、落ち着いて通報できなくなることがあります。あわてて一方的に話す正確に伝わらないうえ、時間もかかります。119番受付員に聞かれたことに落ち着いて正確に答えていくのが良い方法です。

■お問合せ 日高広域消防事務組合消防本部 ☎63-1119

ふるさと納税返礼品等の出品事業者を募集しています!

ただ今、町では「ふるさと納税サイト」返礼品等を出品していただける事業者(法人、団体および個人)を募集しています。応募要件がございますので、詳しくは町ホームページをご覧ください。企画政策課までお問い合わせください。



■お問合せ 企画政策課 ☎22-2041



後期高齢者医療制度に加入の皆様へ 健康診査は受けられましたか?

健康診査は令和2年2月末日まで受けることができます。受診券をお持ちの方で、まだ健康診査を受けていない方は、この機会に是非ご自身の健康状態をチェックしましょう。



健康診査

- 対象者 75歳以上の方、65歳以上75歳未満で一定の障害があり、広域連合の認定を受けられた方
- 検査項目 問診、計測、診察、脂質、肝機能、尿、腎機能、代謝系
- 実施場所 受診券と同封している実施医療機関一覧に記載されている医療機関
- 費用 無料

歯科健康診査

- ※対象の方には令和元年5月末に受診券等を発送しています。
- 対象者 平成31年3月末で75歳、80歳、85歳の方と90歳以上の方
- 検査項目 問診、口腔内検査、口腔機能検査
- 実施場所 受診券と同封している実施医療機関一覧に記載されている医療機関
- 費用 無料

○受診券等の紛失やご不明な点があれば、下記までお問合せください。

■お問合せ 〒640-8137 和歌山市吹上2丁目1番22号 和歌山県後期高齢者医療広域連合 ☎073-428-6688

後期高齢者医療制度に加入されているみなさまへ

12月上旬にかけ、ジェネリック医薬品を使用した場合、1か月の自己負担額が200円以上軽減される可能性がある方を対象にジェネリック医薬品使用促進のお知らせを送付しています。患者負担の軽減や医療保険財政の改善のため、ジェネリック医薬品の使用をご検討ください。

※ジェネリック医薬品への切り替えを強制するものではありません。

※お薬によっては、ジェネリック医薬品への切り替えができない場合もあります。かかりつけの医師又は薬剤師にご相談ください。



■お問合せ 後発医薬品利用差額通知コールセンター ☎0120-53-0006(通話無料)
和歌山県後期高齢者医療広域連合 和歌山市吹上2丁目1番22号 日赤会館9階 ☎073-428-6688

地山の掘削及び土止め支保工作業主任者講習

- 講習日時 2月4日(火)~2月6日(木)
 - 講習場所 和歌山県建設会館3F会議室
 - 講習時間 9:00~17:00
 - 受講料 18,020円(テキスト代を含む)
 - 申込方法 申込書に受講料を添えて持参、または現金書留で郵送
 - 申込期間 令和2年1月6日(月)から、定員になり次第締切り
- 詳しくは、下記までお問合せください。

■お問合せ・お申込み 建設業労働災害防止協会 和歌山県支部 ☎073-436-1327 FAX073-426-3987